

公共交通機関ご利用に際して (書類のご案内)

公共交通機関で長距離移動の方は以下 3 通の書類を携行し、各事業者から提示を求められた場合は提出してください。

- 1) オプチューンパックスの取り扱いについて (別紙1)
- 2) オプチューンパックス概要 (別紙2)
- 3) IEC 60601-1-2 適合証明書 (弊社ホームページよりダウンロード)

ご利用に先立ち、各事業者の「お体の不自由なお客さま、病気やけがをしているお客さま」等の問い合わせ先へ必要に応じてご相談いただくことをお勧めいたします。

ノボキア株式会社 担当: マーケティング部

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1 京橋エドグラン18 階

TEL: 03-5299-5670 | FAX: 03-5299-5671 | E-mail: jpinfo@novocure.com

オプチューンパックスの取り扱いについて

国土交通省が令和8年4月に更新した航空機への「機内への持込み又はお預け手荷物に制限がある品目の代表例」によると、国内線搭乗の際、以下の条件を満たすものは搭乗者が身につけ携帯または携行することが認められています。

品名	お預け	持込み	一人当たりの最大持込み 許容質量・容量・個数	備考
携帯医療用電子機器(本体)	○	○	制限なし	ワット時定格量 100Wh 以下のもの
上記機器の予備電池	×	○		

出典: 国土交通省「機内への持込み、お預け手荷物に制限がある品目について物について」http://www.mlit.go.jp/koku/koku_fr2_000007.html

注意:

- バッテリー以外のTT フィールドジェネレーター等の機器は預けることができます。その際は専用収納保護ケース「Gen2 キャリーケース」に入れて預けます。
- 機内に持込むリチウムイオンバッテリーはワット時定格量 85Wh なので、持込み個数に制限はありません。専用のバッテリーケースに入れ、個々のバッテリーが接触しないよう保護して持込みます。

国際線に関しても、国際航空運送協会International Air Transport Authority (IATA) によると上記条件を満たしていれば原則として搭乗が認められています。

本システムは医療機器の「医用電気機器 一第1部: 基礎安全及び基本性能に関する一般要求事項 IEC 60601-1-2」に適合しています。機内で治療を行う場合の条件は各航空会社で異なるのでお問い合わせいただくか、または主治医に相談してください。

ノボキア株式会社 担当: マーケティング部

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1 京橋エドグラン18 階

TEL: 03-5299-5670 | FAX: 03-5299-5671 | E-mail: jpinfo@novocure.com

オプチューンパクス概要

オプチューンパクス〔一般的名称：交流電場腫瘍治療システム（以下、本システム）〕は膵がん治療を目的とした厚生労働大臣の承認を受けた医療機器です。セラミックディスクを配列した「トランスデューサーアレイ」（以下、アレイ）と呼ばれる粘着性シートを胸部に貼付し、TT フィールドジェネレーター（本体）がアレイを介して腹部で腫瘍治療電場（TT フィールド）と呼ばれる交流電場を形成します。このTTフィールドが腫瘍細胞の細胞分裂を阻害し、アポトーシス（細胞死）を誘導します。薬と異なり、電源が入っている間しか作用しないため、できるだけ長時間治療を行います。

本システムは医療機器の「医用電気機器－第1部：基礎安全及び基本性能に関する一般要求事項IEC 60601-1-2」に適合しています。

販売名	オプチューンパクス		
一般的名称	交流電場腫瘍治療システム	承認番号	30800BZI00033000
使用目的	膵がんの治療		
製造販売元	ノボキア株式会社 104-0031 東京都中央区京橋2-2-1 京橋エドグラン18 階 TEL: 03-5299-5670 FAX: 03-5299-5671 E-mail: jpinfo@novocure.com		
型番	TFP9200JP		
バッテリー	リチウムイオン（ワット時定格量：85Wh 国連番号：UN3480）		
サイズ	本体：D181 x W59 x H194mm±1mm バッテリー：D76 x W58 x H179mm±1mm		
重量	1.3 kg±5%（携帯バッテリーを含む）		
システム構成	<p>オプチューンパクスの内容と各部名称</p>  <p>★マークのものは通常、自宅に置いておき、必要時に使用します。 ※コンバーチブルバッグ、リュック型バッグ、バッテリーケースは付属品です。</p>		
治療イメージ図			